

2021 年 3 月 15 日
京 都 鉄 道 博 物 館

鉄道と湖国を愛した写真家 「清水薫作品展」を開催します

2020 年 4 月に急逝された鉄道写真家 清水薫氏の作品展を 1 周年でもある 2021 年 4 月から開催します。

残された多数の写真作品の中から、故人をよく知る方々が故人を想いつつ作品を選びすぐり、京都鉄道博物館で展示をしていただきます。

鉄道と湖国を愛した清水薫氏の作品に触れ、改めて「鉄道の魅力」を感じてみませんか。

- 【開催期間】 2021 年 4 月 10 日（土）～ 7 月 13 日（火）
- 【開催場所】 京都鉄道博物館本館 2 階 企画展示室横展示ブース
- 【開催内容】 清水薫氏の作品 約 30 点
期間中に 2 回展示替えを行う予定です。）
- 【展示協力】 清水薫フォトオフィス
株式会社 メンタル・パワー・サポート



清水薫氏プロフィール

1963 年に滋賀県草津市で生まれる。関西大学工学部機械工学科卒業後、電機メーカー入社。30 歳のときにサラリーマン生活に別れを告げ、フリーランスの写真家に転身。月刊誌『鉄道ファン』をはじめ、鉄道雑誌や書籍、カレンダーなどの写真撮影を行う。滋賀を拠点として各地で個展を開催。写真教室の講師を務める中で出会った子供たちと親交を深め、メンタル面で支援を行うなど活動は多岐にわたる。2020 年 4 月、56 歳で急逝。